

まつばら しもうけ ちくご 松原ダム・下笠ダムの事前放流及び洪水調節による治水効果(筑後川水系)

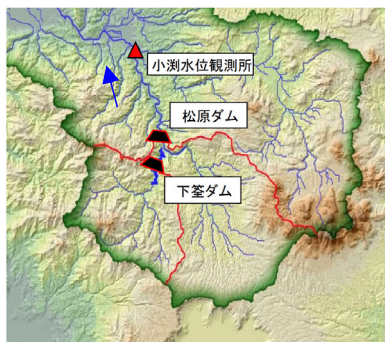
速報値
令和4年9月

位置図

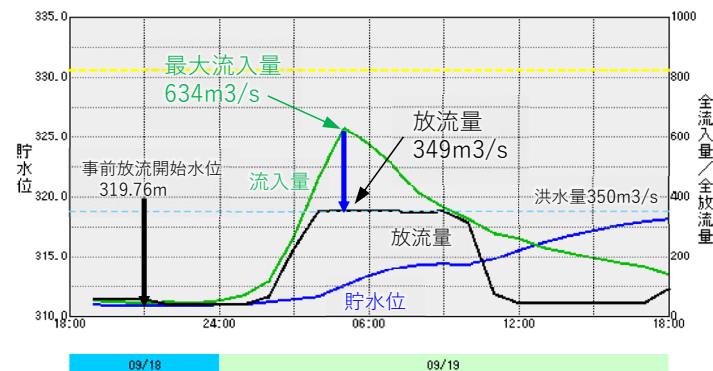
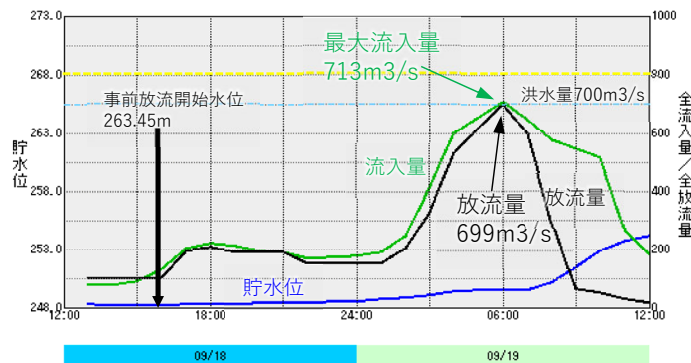


- 台風第14号の接近により、松原ダム上流域において260mm（9月17日20時～19日23時）の累加雨量を観測。
- 9月18日までに、事前放流により、松原ダムで貯水位を約15.3m低下させて約2,000万m³を追加して事前に容量を約3,680万m³、下笠ダムで貯水位を約8.9m低下させて約1,000万m³を追加して事前に容量を約3,500万m³確保し、洪水時に最大でダムからの放流量を約3割低減。
- これにより、ダム下流の小淵地点において約27cmの水位低減効果を発揮することができたと推定。

流域図



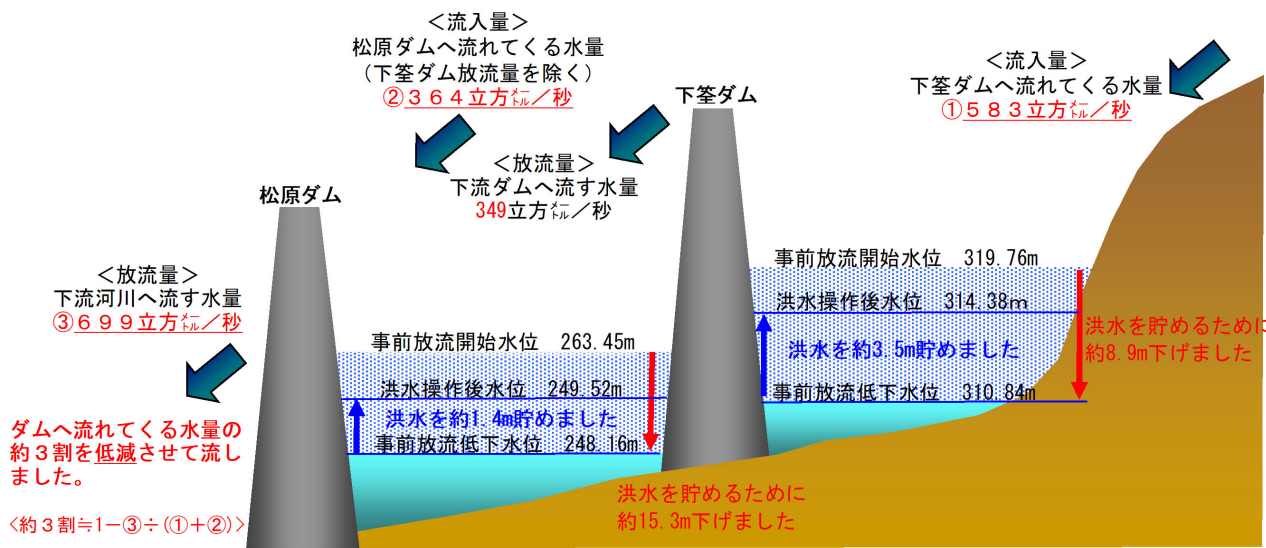
松原・下笠ダムによる洪水調節



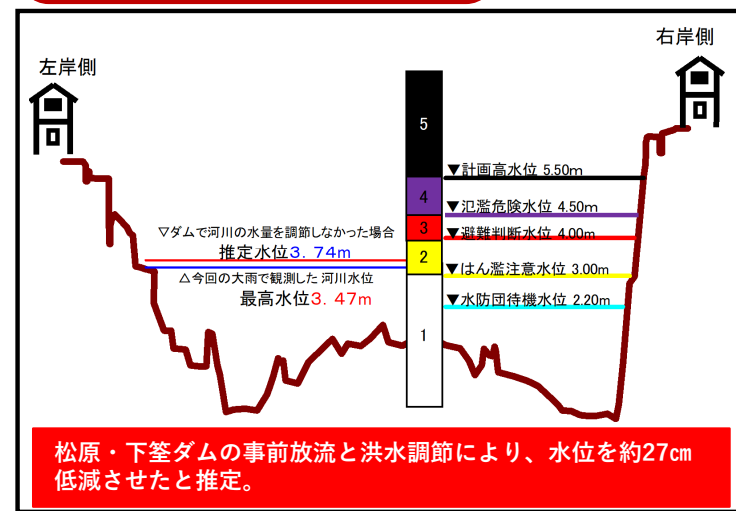
松原・下笠ダムの状況

【松原ダム】最大で毎秒14m³の洪水を貯留し、下流河川の水位を低減

【下笠ダム】最大で毎秒285m³の洪水を貯留し、下流河川の水位を低減



水位低減効果(小淵地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。